

2016 年度 忠生地区 市政懇談会 議事録(要旨)

[日 時] 2016 年 11 月 1 日 (火) 18:30~20:30

[場 所] 忠生市民センターホール

バス便の新設および増発

忠生地域における主要な交通手段は路線バスです。しかし現在は町田街道を中心とする町田駅方面のバスが多く、小田急線の唐木田、多摩センター及び JR 横浜線の淵野辺駅方面の路線便が無い、あるいは便数が極めて少なく、この地域に生活する住民にとって大変不便です。次の路線について早急に実施されるよう関係方面に働きかけてください。バス事業者の縄張りで分断され、地域住民が犠牲になっているとすれば本末転倒です。路線認可の権限を持つ東京都にも働きかけてください。

- ①小山田桜台～唐木田、多摩センター（忠生 630 号線経由小型バスで可）
- ②淵野辺駅北口～はなみずきの丘路線増便と最終便時刻延長
- ③町田駅～淵野辺駅（町 17 系統）の増便

【回答】都市づくり部長 宗田部長

小山田桜台から唐木田、多摩センターへのバス便につきましては、将来のバス路線化に向けて、課題の整理や利用状況を把握するために、ワゴン車を使用して、検証運行を実施したいと考え、既にバス事業者の理解を得ております。

今後は、早期に検証運行が実施できるように警視庁と想定経路の安全面に関する協議を進めてまいります。淵野辺駅北口からはなみずきの丘（淵 21 系統）路線の増便と最終便時刻延長につきましては、バス事業者に要望を伝えたところ、同路線の利用者数が少ないことから、現状では、増便や時刻延長は難しいとの回答を得ております。町田バスセンターから淵野辺駅（町 17 系統）路線につきましては、2015 年度に、各バス停での乗降者数等の利用実態を把握することを目的とした乗り込み調査を行いました。その後、調査結果をもとに、同路線の増便についてバス事業者と協議を進めましたが、現状では増便は難しいとの回答を得ております。

バス便の新設及び増便については、今後も引き続き、バス事業者に対し働きかけを行ってまいります。

《質疑》下小山田町内会 ②の淵野辺駅北口～はなみずきの丘路線は、4・4・1 は道路が狭いので、バス会社とお話しする際は、小さいバスのほうがいいと思います。その辺、調整していただけますか。

都市づくり部長 新しいご意見ですので、その辺も含めてバス事業者にお伝えして協議を進めさせていただきたいと思っております。唐木田方面のバスに関しては、できるだけ早く行いたいと考えていますが、バス事業者と具体的な話をしたところ、8 人乗りないし 9 人乗りのワゴン

ン車を予定しています。車両の改良が必要であり、改良して国土交通省に登録し、車検をとると1年近くかかると言われています。その辺をなるべく詰めていただきたいということで今やっています。以前、下小山田の会長さんのところには、今年度には何とかとお話をさせていただきましたが、そのような事情もあり、少し時間が延びています。今年度は630号線沿線の方々に利用の状況のアンケート調査等を今考えていますので、その際にはご相談してご協力いただければと考えています。よろしくお願いいたします。

2017年度忠生地区 市政懇談会 議事録(要旨)

[日 時] 2017年10月30日(月) 18:30~20:30

[場 所] 忠生市民センターホール

バスの増設・増便

- ①小山田はなみずき~淵野辺駅北口
- ②町田駅~淵野辺駅(町17系統)

【回答】都市づくり部長 都市づくり部長 神蔵部長

①淵野辺駅北口と小山田はなみずきの丘間を運行するバス路線の増便につきましては、繰り返しバス事業者に要望を行っております。2017年5月にもバス事業者に要望を行いましたが、現段階の利用状況では増便は困難であるとの回答をいただいております。今後も、当該バス路線の利用状況を確認しながら、引き続きバス事業者に要望をしております。

②町17系統の増便につきましては、地域の皆様の要望を受けまして、バス事業者に繰り返し要望を行った結果、2017年3月に町田バスセンター方面は10便から14便、淵野辺駅方面は10便から13便に増便をしているところでございます。今後は、2017年3月に実施しました増便後の利用状況を確認しながら、引き続きバス事業者に要望をしております。

小山田桜台と多摩南部地域病院間の検証運行

2017年12月、小山田桜台と多摩南部地域病院間で、ワゴン車を使用した新規バス路線の検証運行が始まりました。この検証運行は、路線バスの運行に支障となる道路の拡幅後、速やかに路線バスが導入できるよう、需要の多い時間等の市民ニーズを調査するとともに、公共交通を利用していただく環境を醸成することを目的としています。

検証運行では、ピーク時に乗り切れない人が出ている事を踏まえ、2018年8月頃を目途に、ワゴン車を大型バスに変更する事になり、運行しづらい箇所を改良する工事が行われました。

(2019年2月—3月)

